



業界動向 キーパーズ・吉田太一氏、3月の家主向けリスク管理セミナーで講演

2002年に日本初の遺品整理専門企業として設立し、年間1,500件に及ぶ遺品整理サービスを提供しているキーパーズ(有)（本社東京都大田区）の社長を務める吉田太一氏が、家主向けのセミナーで講演する。

3月4日、東京・浜松町の世界貿易センタービル・コンファレンスセンターにおいて開かれる「リスク管理セミナー」は、KDDI、アイアル少額短期保険の主催によるもので、吉田氏は「あなたの物件で孤立死が起きたらどうしますか？～遺品整理屋が見た！孤立死の現実～」と題し、数か月にわたって家主に負担をかけること

もある「孤立死」について、その惨状を述懐する。ほかに予防対策としてKDDI「見守りサービス Mi-Look」、事後対策としてアイアル少額短期保険「賃貸住宅管理費用保険」の説明もある。

遺品整理は、遺族からの依頼により行なうが、故人の親族がみつからないケースもあり、孤立死対策は賃貸住宅経営において重要課題である。葬祭業界以外においても、緊要性が高まっている。

◆問合せ キーパーズ(有)

東京都大田区大森本町2-4-22 ☎03-5753-4100